

野菜の需給・価格動向レポート(平成24年1月23日版)

1 主要野菜の生産出荷状況

種類	12月の価格動向		1月の価格動向		生育及び価格の1月の見通し			
	(参考)保証基準額の算定の基となる平均価格	指定野菜の関東・近畿ブロック別平均販売価額	(参考)保証基準額の算定の基となる平均価格	指定野菜の関東・近畿ブロック別平均販売価額				
	下旬	上旬	中旬					
葉茎菜	キャベツ	66.3	89	88.05	122	120	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量 : 12,670t (100) 主産地 : 愛知 (59)、千葉 (22)、神奈川 (13) 	<ul style="list-style-type: none"> 愛知産は、低温と少雨の影響により肥大が進まず小玉傾向で、1月末まで少なめの出荷の見込み。千葉産も、低温と少雨との影響により小玉傾向で、少なめの出荷となっており、今後も少なめの出荷が続く見込み。神奈川産も、小玉傾向で、出荷は平年より少ない見込み。 少なめの出荷が見込まれることから、価格は1月末までは平年を上回って推移する見込み。 (※トピック欄参照)
		69.92	94	83.73	142	124	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量 : 3,000t (100) 主産地 : 愛知 (56)、大阪 (13)、兵庫 (8)、三重 (7)、和歌山 (6) 	<ul style="list-style-type: none"> 少なめの出荷が見込まれることから、価格は1月末までは平年を上回って推移する見込み。
	ねぎ (関東:白ねぎ 関西:青ねぎ)	218.22	196	229.99	261	204	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込数量 : 5,606t (110) 主産地 : 千葉 (34)、埼玉 (26)、茨城 (15)、群馬 (11)、輸入 (4) 	<ul style="list-style-type: none"> 千葉産は、少雨の影響により枯れが散見されるものの、平年並みの出荷となっている。埼玉産は、少雨の影響により細め傾向で下位等級が多くなっており、少なかった前年よりは多いものの、平年には届かない見込み。 千葉産の順調な出荷が見込まれることから、価格は平年並に推移する見込み。
		444.77	370	450.51	470	363	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込数量 : 220t (102) 主産地 : 徳島 (34)、大阪 (16)、奈良 (12)、高知 (11)、三重 (7)、群馬 (6) 	<ul style="list-style-type: none"> 茨城産及び群馬産は、やや小玉傾向となっているものの作柄は良好で、平年並みの出荷の見込み。 順調な出荷が見込まれることから、価格は平年並みに推移する見込み。
	はくさい	36.65	37	61.12	44	48	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量 : 12,645t (102) 主産地 : 茨城 (86)、群馬 (9) 	<ul style="list-style-type: none"> 茨城産及び群馬産は、やや小玉傾向となっているものの作柄は良好で、平年並みの出荷の見込み。 順調な出荷が見込まれることから、価格は平年並みに推移する見込み。
		53.29	62	68.7	72	63	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量 : 4,400t (105) 主産地 : 愛知 (27)、宮崎 (13)、福岡 (12)、兵庫 (10)、熊本 (10)、茨城 (8)、和歌山 (8) 	<ul style="list-style-type: none"> 群馬産は、少なかった前年並みの出荷まで回復したが、今後も平年よりは少なめの出荷が続く見込み。千葉産は、前進化した出荷の影響により平年より少なめの出荷となり、今後も1月末までは少なめの出荷となる見込み。 少なめの出荷が見込まれることから、価格は引き続き平年を上回って推移する見込み。
	ほうれんそう	350.1	531	307.66	685	498	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量 : 1,362t (90) 主産地 : 群馬 (29)、埼玉 (22)、千葉 (22)、茨城 (19) 	<ul style="list-style-type: none"> 群馬産は、少なかった前年並みの出荷まで回復したが、今後も平年よりは少なめの出荷が続く見込み。千葉産は、前進化した出荷の影響により平年より少なめの出荷となり、今後も1月末までは少なめの出荷となる見込み。 少なめの出荷が見込まれることから、価格は引き続き平年を上回って推移する見込み。
		419.76	582	341.25	802	537	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量 : 520t (100) 主産地 : 徳島 (55)、福岡 (21)、群馬 (8)、大阪 (6) 	<ul style="list-style-type: none"> 静岡産は、低温と少雨の影響により小玉傾向で、平年より少なめの出荷となっている。今後も大幅な出荷の増加はない見込み。兵庫産も、低温と少雨の影響でやや小玉傾向となっているが、作柄はよく、平年並みの出荷となる見込み。 静岡産の出荷が少なめと見込まれることから、価格は平年を上回って推移する見込み。
	レタス	233.85	287	233.85	350	278	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量 : 6,053t (95) 主産地 : 静岡 (35)、兵庫 (12)、香川 (9)、千葉 (8)、熊本 (7)、福岡 (4) 	<ul style="list-style-type: none"> 静岡産は、低温と少雨の影響により小玉傾向で、平年より少なめの出荷となっている。今後も大幅な出荷の増加はない見込み。兵庫産も、低温と少雨の影響でやや小玉傾向となっているが、作柄はよく、平年並みの出荷となる見込み。 静岡産の出荷が少なめと見込まれることから、価格は平年を上回って推移する見込み。
		226.75	290	226.75	358	261	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量 : 880t (100) 主産地 : 兵庫 (53)、徳島 (23)、香川 (7)、熊本 (6) 	<ul style="list-style-type: none"> 北海道産は、収穫作業が終了。全体の出荷量は前年よりは多いが、平年には届かない見込み。 平年より少なめの出荷が見込まれることから、価格は引き続き平年を上回って推移する見込み。
	たまねぎ	76.15	85	76.15	88	87	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量 : 7,907t (105) 主産地 : 北海道 (73)、輸入 (20) 	<ul style="list-style-type: none"> 北海道産は、収穫作業が終了。全体の出荷量は前年よりは多いが、平年には届かない見込み。 平年より少なめの出荷が見込まれることから、価格は引き続き平年を上回って推移する見込み。
		76.15	91	76.15	93	93	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量 : 3,300t (106) 主産地 : 北海道 (51)、兵庫 (35) 	<ul style="list-style-type: none"> 宮崎産は、曇天の影響で少なめの出荷となっており、今後も少なめの出荷の見込み。千葉産は、平年並みの出荷となる見込み。 宮崎産の出荷が少なめと見込まれることから、今後、価格は平年を上回って推移する見込み。
果菜	きゅうり	370.98	488	370.98	359	404	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量 : 4,921t (95) 主産地 : 宮崎 (32)、千葉 (25)、高知 (19)、茨城 (11)、埼玉 (6) 	<ul style="list-style-type: none"> 宮崎産は、曇天の影響で少なめの出荷となっており、今後も少なめの出荷の見込み。千葉産は、平年並みの出荷となる見込み。 宮崎産の出荷が少なめと見込まれることから、今後、価格は平年を上回って推移する見込み。
		350.33	467	350.33	331	379	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量 : 1,100t (96) 主産地 : 宮崎 (46)、徳島 (22)、高知 (22)、愛媛 (8) 	<ul style="list-style-type: none"> 熊本産は、曇天の影響で小玉傾向となり、前年より少なめの出荷となっており、しばらくは少なめの出荷が続く見込み。愛知産は、順調で平年並みの出荷の見込み。 熊本産の出荷が少なめと見込まれることから、価格は引き続き平年を上回って推移する見込み。
	トマト	332.6	561	332.6	461	443	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量 : 4,821t (97) 主産地 : 熊本 (48)、愛知 (16)、栃木 (9)、静岡 (6)、千葉 (5)、宮崎 (4) 	<ul style="list-style-type: none"> 熊本産は、曇天の影響で小玉傾向となり、前年より少なめの出荷となっており、しばらくは少なめの出荷が続く見込み。愛知産は、順調で平年並みの出荷の見込み。 熊本産の出荷が少なめと見込まれることから、価格は引き続き平年を上回って推移する見込み。
		311.06	494	311.06	424	413	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量 : 790t (96) 主産地 : 熊本 (65)、愛知 (10)、徳島 (7)、福岡 (7) 	<ul style="list-style-type: none"> 高知産は、曇天と低温の影響で生育が停滞し少なめの出荷となっており、2月上旬までは少なめの出荷の見込み。福岡産も、曇天と低温の影響で2月上旬までは少なめの出荷の見込み。 少なめの出荷が見込まれることから、価格は引き続き平年を上回って推移する見込み。
	なす	389.03	437	389.03	451	425	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量 : 2,038t (98) 主産地 : 高知 (65)、福岡 (18)、佐賀 (5) 	<ul style="list-style-type: none"> 高知産は、曇天と低温の影響で生育が停滞し少なめの出荷となっており、2月上旬までは少なめの出荷の見込み。福岡産も、曇天と低温の影響で2月上旬までは少なめの出荷の見込み。 少なめの出荷が見込まれることから、価格は引き続き平年を上回って推移する見込み。
		397.74	477	397.74	439	421	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量 : 280t (95) 主産地 : 高知 (40)、熊本 (21)、岡山 (15)、福岡 (15) 	<ul style="list-style-type: none"> 宮崎産は、好天により平年並みの出荷となっていたが、最近の曇天の影響により出荷量が減少傾向となっている。樹勢が弱いことから、今後も出荷量の増加は見込めず、平年を下回る出荷となる見込み。 少なめの出荷が見込まれることから、価格は平年を上回って推移する見込み。
	ピーマン	344.39	484	551.24	539	592	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量 : 1,241t (95) 主産地 : 宮崎 (43)、高知 (21)、鹿児島 (19)、茨城 (17) 	<ul style="list-style-type: none"> 宮崎産は、好天により平年並みの出荷となっていたが、最近の曇天の影響により出荷量が減少傾向となっている。樹勢が弱いことから、今後も出荷量の増加は見込めず、平年を下回る出荷となる見込み。 少なめの出荷が見込まれることから、価格は平年を上回って推移する見込み。
		353.61	457	513.91	492	559	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量 : 260t (99) 主産地 : 宮崎 (62)、高知 (24)、鹿児島 (8) 	<ul style="list-style-type: none"> 神奈川産は、低温と少雨の影響で肥大が進まずやや小ぶりであるが、安定した出荷となっており、今後も平年並みの出荷の見込み。千葉産も、低温と少雨の影響で少なめの出荷となっているが、1月末からは徐々に増加する見込み。 順調な出荷が見込まれることから、価格は平年並みに推移する見込み。
根菜	だいこん	64.33	62	79.03	83	82	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量 : 12,765t (100) 主産地 : 神奈川 (56)、千葉 (36) 	<ul style="list-style-type: none"> 神奈川産は、低温と少雨の影響で肥大が進まずやや小ぶりであるが、安定した出荷となっており、今後も平年並みの出荷の見込み。千葉産も、低温と少雨の影響で少なめの出荷となっているが、1月末からは徐々に増加する見込み。 順調な出荷が見込まれることから、価格は平年並みに推移する見込み。
		76.48	72	80.47	88	69	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量 : 3,300t (107) 主産地 : 長崎 (31)、徳島 (29)、和歌山 (19)、鹿児島 (13) 	<ul style="list-style-type: none"> 千葉産は、生育が良好で肥大が進み、平年並みの出荷となる見込み。埼玉産も、順調で、少なかった前年より多い出荷の見込み。 順調な出荷が見込まれることから、価格は平年並みに推移する見込み。
	にんじん	100.82	104	100.82	102	99	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量 : 7,114t (108) 主産地 : 千葉 (76)、埼玉 (10)、茨城 (5)、輸入 (2) 	<ul style="list-style-type: none"> 千葉産は、生育が良好で肥大が進み、平年並みの出荷となる見込み。埼玉産も、順調で、少なかった前年より多い出荷の見込み。 順調な出荷が見込まれることから、価格は平年並みに推移する見込み。
		104.49	151	104.49	132	124	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量 : 2,200t (97) 主産地 : 長崎 (53)、鹿児島 (24)、愛知 (12) 	<ul style="list-style-type: none"> 千葉産は、生育が良好で肥大が進み、平年並みの出荷となる見込み。埼玉産も、順調で、少なかった前年より多い出荷の見込み。 順調な出荷が見込まれることから、価格は平年並みに推移する見込み。

種類	12月の価格動向		1月の価格動向		生育及び価格の1月の見通し	
	(参考)保証基準額の算定の基となる平均価格	指定野菜の関東・近畿ブロック別平均販売価額	(参考)保証基準額の算定の基となる平均価格	指定野菜の関東・近畿ブロック別平均販売価額		
	下旬	上旬	中旬			
いも さといも	200.88	245	217.95	195	195	・入荷見込量：904t (105) ・主産地：埼玉(36)、千葉(32)、輸入(9)
	207.2	272	219.65	290	238	・入荷見込量：215t (-) ・主産地：千葉(34)、愛媛(23)、宮崎(15)、熊本(11)
いも ばれいしょ	88.17	100	88.17	108	106	・入荷見込量：8,166t (105) ・主産地：北海道(58)、長崎(29)
	88.17	95	88.17	98	102	・入荷見込量：3,900t (95) ・主産地：北海道(55)、長崎(32)、鹿児島(9)

1) 平均価格は、過去6年間の中央卸売市場の各指定野菜の卸売価格を物価指数で修正した価格の平均(消費税は除く。)。
 2) 別平均販売価額の赤字は平均価格を50%以上回るもの、背景あるいは保証基準額を下回るもの(消費税は除く。)。
 3) 単位は円/k g、上段は関東、下段は近畿ブロック。

4) 入荷見込量は、関東農政局及び近畿農政局「野菜の入荷量と価格の見通し」による。()内は前年対比。さといもの近畿は前年実績。
 5) 主産地は、東京都及び大阪市中央卸売市場への出荷の多い県名。()内は入荷シェアであり、関東は本年の見込み、近畿は前年の実績。
 6) コメントは、都道府県、出荷団体、都道府県野菜価格安定法人、卸売会社等からの聴取りをもとに機構が作成したものである。

2 野菜の需要動向

家計調査によると、11月の1人当たりの生鮮野菜の購入量は、5,091gで前年比109%、購入金額は、1,613円で同91%となり、購入量はかなり前年を上回り、購入金額は前年をかなり下回った。	生鮮野菜の購入量及び金額 (1人当たりの購入量、金額)						主要野菜の月別小売価格(東京都区部)の推移 (単位: 円/k g)						
	年	過去5か年平均	平成22年		平成23年		キャベツ	過去5か年平均	平成23年	5か年比 (%)	レタス	過去5か年平均	平成23年
月	購入量(g)	金額(円)	購入量(g)	金額(円)	購入量(g)	前年比	金額(円)	前年比	平成23年	5か年比 (%)	購入量(g)	金額(円)	前年比
1月	4,189	1,529	4,240	1,551	4,310	102	1,573	101	189	98	618	502	81
2月	4,391	1,544	4,461	1,574	4,267	96	1,629	103	173	132	496	635	128
3月	4,767	1,695	4,970	1,768	4,867	98	1,788	101	181	114	455	435	96
4月	4,732	1,808	4,518	1,884	4,796	106	1,789	95	250	78	464	348	75
5月	5,094	1,902	4,925	1,965	5,171	105	1,820	93	185	69	399	277	69
6月	5,033	1,880	5,026	1,907	4,904	98	1,857	97	159	67	360	306	85
7月	4,438	1,683	4,264	1,697	4,362	102	1,759	104	154	113	320	306	96
8月	4,272	1,732	4,241	1,733	4,392	104	1,717	99	170	72	493	351	71
9月	4,868	1,806	4,606	1,818	4,598	100	1,803	99	159	93	483	800	165
10月	5,314	1,849	4,994	1,959	5,037	101	1,884	96	158	118	474	540	114
11月	4,997	1,614	4,678	1,774	5,091	109	1,613	91	155	89	359	335	93
12月	5,212	1,817	5,177	1,887	0	0	0	0	146	88	442	406	92

資料: 総務省「家計調査報告(二人以上世帯農林漁家世帯を除く)」

1) 過去5か年は平成18~22年の平均
 2) 12月の値は、12月の中旬の速報値
 資料: 総務省「小売物価統計調査報告」

3 野菜の輸入動向

平成23年12月の輸入を植物防疫統計でみると、たまねぎは前年比68%（中国は同95%、米国は同27%）の3万1千トン、にんじんは同74%（中国は同75%、オーストラリアは同55%）の4千トン、ねぎは同79%（中国は同79%）の4千トンとなり、いずれも前年を大幅に下回った。	野菜の輸入数量の推移 (単位: トン、%)						主な野菜の輸入動向 (単位: トン、%)					
	区分	平成22年	前年比	平成23年1~11月	前年同期比	平成23年11月	前年同月比	品目	輸入先	(A)2010.12	(B)2011.12	(B)/(A)
月	購入量(g)	金額(円)	購入量(g)	金額(円)	購入量(g)	前年比	金額(円)	前年比	合計	44,941	30,548	68
生鮮野菜	820,687	133	835,204	116	69,244	91	26,950	25,728	中国	26,950	25,728	95
加工野菜	1,677,840	107	1,634,713	107	156,511	102	17,991	4,800	米国	17,991	4,800	27
野菜合計	2,498,527	114	2,469,918	110	225,755	98	5,971	4,402	にんじん	5,971	4,402	74
うち中国産野菜合計	1,284,449	117	1,274,329	111	120,606	96	5,642	4,229	中国	5,642	4,229	75
中国産シェア	51		52		53		250	138	オーストラリア	250	138	55
ねぎ	合計						5,380	4,225	ねぎ	5,380	4,225	79
							5,378	4,223	中国	5,378	4,223	79

資料: ベジ探 (原資料) 財務省「貿易統計」

資料: 農林水産省「植物防疫統計」。(2011.12)は、速報値である。

4 トピック 一 高めに推移しているキャベツの価格動向 一

